



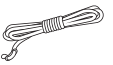
neos パーソナルシェルター
-BF
No.71201200

【設営・取扱説明書】

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



【部品構成表】 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	フレーム×2 (グラスファイバー) コの字型 	
ペグ (スチール) ※サービス品	固定用ロープ×4  ※装着済み	ハンマー×1 ※サービス品

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。



商品ページ▶

Designed by LOGOS CORPORATION

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

発売元: 株式会社 ロゴス コーポレーション

■ホームページ/ www.logos.ne.jp ■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2025/05 HT



注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。
(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。
(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。
(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)



上手な
使いかた

- 生地内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- ペグで地面に固定する。
(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- 撤収の際、フレームをグロメットから抜くときは、フレームを確実に持ってゆっくり行う。
(フレームが勢いよくはね返り、けがのおそれ)

- 生地の摩耗により、コーティングがはがれる可能性があります。設営・撤収時に地面を引きずらないよう注意してください。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

【設営方法】

設営は2人以上で行ってください。

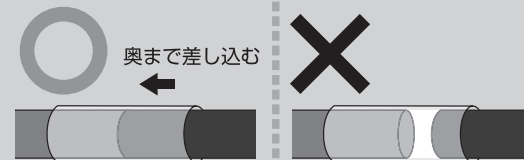
風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



注意

- フレームは、連結部の奥まで確実に差し込む。(差し込みが不十分だと、フレームが破損するおそれ)



2 フライシートを広げて、フレーム先端を対角線上のグロメットに差し込んで固定する



注意

- フレームがグロメットから外れないように、フレーム先端を確実に抑えながら組み立てる。
(フレームが勢いよくはね返り、けがのおそれ)

1人がグロメットに差し込んでいる間、別の1人がフレームを支える

差し込む
(4か所)

グロメット

フライシート

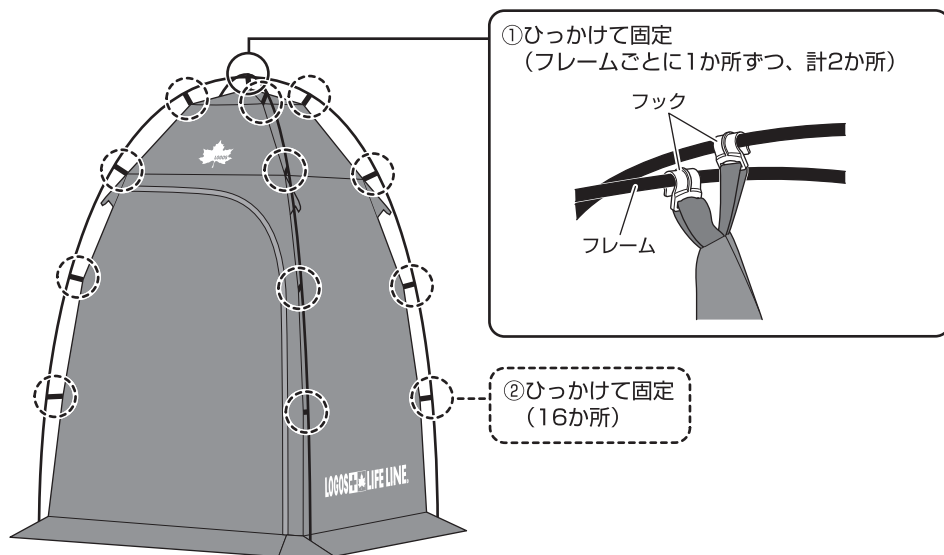
Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

続きは裏面をご覧ください。

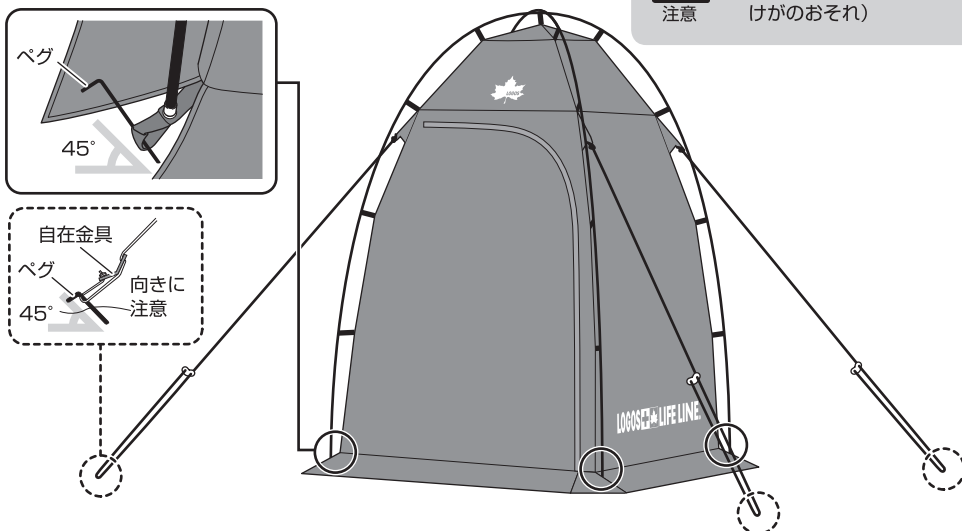
3 フックでフライシートを固定する

- 頂点のフック(赤いベルト)、側面のフックの順に固定する。



4 ペグとロープで地面に固定する

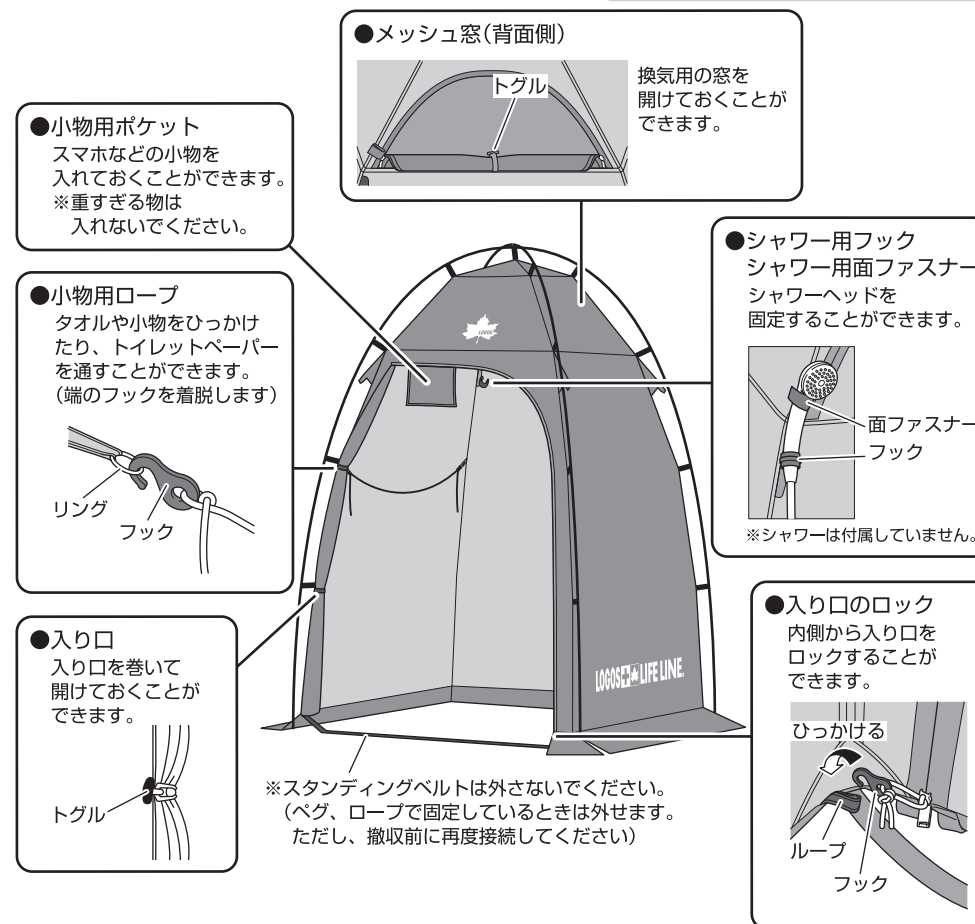
- ペグは8か所打ち込む。



■ 使いかたのPoint



- スタンディングベルトで足を
ひっかけないように注意する。



※シャワーは、利用する場所のルールに従って使用してください。

収納のPoint

- フレームを取り外すときは、周囲に人や物がないことを確認し、
フレーム先端がはね返らないように確実に抑えながらゆっくり行う。(けがのおそれ)
- フライシートは、たたむ前に完全に乾かす。
(特に、シャワー室として使用した場合は水滴や湿気が残らないように注意してください)